

2026.1
特別号

配布に関するお問い合わせ

「今日の生活情報便」事務局

営業時間 月～金曜日 9:00～18:00

土曜日 9:00～17:00 (日・祝・当社休業日除く)

0120-900-828

おっ、いいじゃん！がココにある。

「今日の生活情報便」

ようこそ、縄文の世界へ

甲府市の南に位置する山梨県立考古博物館は、甲斐風土記の丘・曽根丘陵公園内にあります。縄文時代から、この地に相当数の人々が暮らしていたと伝えられ、博物館では、遺跡が点在する公園内から出土した貴重な品々を鑑賞することができます。今回は、新春に相応しい展示の案内を含めた、考古博物館の魅力をご紹介します。

考古博物館というと、難しい展示が多く、コアなファンが行く場所と想像する人も少なくないのかもしれませんが。

実際はそんなことなく、優れた造形美を誇る縄文土器等を通じて、山梨に暮らす人々の歴史を、アートの視点を交えながら、より身近に感じられる魅力ある博物館です。年間を通じて大小さまざまな展示が企画され、昨年末には、「PAPUA×JOMON 縄文文化の謎を考えるーパプアニューギニアの民族誌ー」と題した海外展が開催されました。2026年

新春も、常設展に加え、この時期ならではのミニ展示がいくつか企画されているといえます。1月末からは、毎年好評の企画展「わたしたちの研究室・研究成果展示会」がスタートします。



「山梨県立考古博物館」から始めよう。

ミニ展示 01 新年を祝った小さな企画展 「新年干支展 -午(うま)-」

1月2日(金)～1月25日(日)

今年の干支「午」に関する考古遺物を紹介する小さな企画展です。館内エントランスにて、遺跡から発掘された「鏡」や「三環鈴」といった貴重な遺物を展示。馬との関わりを古くからもっていたとされる山梨県の遺物を鑑賞することもできます。

〔複製品〕三角縁神獣車馬鏡
(甲斐鉢子塚古墳) ▶



◀馬具(かんかん塚古墳)

ミニ展示 02 令和7年度 新指定文化財お披露目展

土器に刻まれた古代甲斐のアートと文学

1月2日(金)～1月25日(日)

新たに山梨県指定有形文化財に指定された文化財を紹介する展示会です。古代の人々の創造力と感性に触れ、地域の歴史と豊かな文化を感じられる企画展です。

和歌刻書土器@ケカチ遺跡
(甲州市教育委員会蔵) ▶



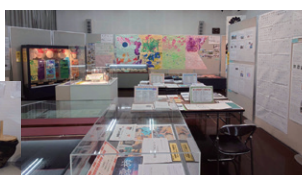
◀暗文絵画土器@外中代遺跡
(甲府市教育委員会蔵)

ミニ展示 03 第23回 わたしたちの研究室・研究成果展示会

1月31日(土)～2月22日(日)

考古学や歴史に関する児童生徒の研究成果を募集・表彰し、発表する事業。期間中は、応募されたすべての作品が公開される展示会を開催します。子どもたちの自ら学ぶ姿勢や調べる・まとめるという力を育む機会として、長年取り組んできた活動は、全国的にも珍しい事業として親しまれています。

わたしたちの研究室
展示風景 ▶



◀わたしたちの研究室・
受賞作品例

山梨県立考古博物館

☎ 055-266-3881 甲府市下曽根町923

- 開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
- 休館日 毎週月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始(1月29日～1月1日)
- 観覧料(常設展) 一般・大学生 220円 高校生以下 無料 65歳以上 無料



詳細は、
山梨県HP
をチェック！